まごころこもった演奏に　心がわくわく

足利大学附属高等学校・足利短期大学附属高等学校吹奏楽部のみなさん、今日はすてきな演奏をしてくださりありがとうございました。今日、演奏してくださった曲の中には、知っている曲が何曲かあり、とても楽しくすばらしい時間を過ごすことができました。

第1部にきいた「ビリーブ」は、私が通っていた保育園でも習った歌で、友だちのことを歌ったすてきな曲です。保育園の頃からずっと好きで歌っていた曲です。第2部の「20世紀フォックスファンファーレ」は、映画が始まる前に流れる曲だということに気付きました。それまで特別気にとめてきいたことがありませんでした。ところが、「これから何かが始まる。」というわくわく感が伝わるとてもいい曲だということを、改めて知ることができました。他にも「勇気100％」や「YMCA」なども、きっとここにいる全員、一度はきいたことがある曲で、全てをとおして元気が出る曲です。たくさんパワーをいただきました。

実は、私も先月の運動会で、指揮を経験しました。その時、曲に合わせてみんなの前で指揮をする難しさを知りました。全員で息を合わせて演奏することはとても難しいことだと思います。きっと一人一人が仲間と息を合わせようとする思いやりが、チームワークのいい演奏につながるのだろうと考えます。私も相手を思いやるチームワークを忘れずに、これからも生活していきたいなと思います。

足利大学附属高等学校・足利短期大学附属高等学校吹奏楽部のみなさん、今日は本当にありがとうございました。

児童代表お礼の言葉…6年1組・沼尾　柚葉さん

栃木市立南小学校・校歌の演奏

子どもたちの間で演奏

スーザフォーンの紹介

児童代表お礼の言葉

全員で「YMCA」

高校生自ら準備・後片付け

特集　『小中一貫教育』　第一弾

6月20日（木）・21日（金）の二日間、栃木市立栃木南中学校の2年生6人が、本校で職場体験をしました。真剣に取り組んだ中学生の高い志（こころざし）を紹介します。

【南小学校を選んだ理由】
- 子どもが好きだからです。　・母校に恩返しをしたいからです。
- 6年間の南小学校での充実した生活を支えてくださった先生方が、どんな仕事をしているのかを体験したいと考えました。

【活動する上での決意】
- 先輩として手本となる行動をする。
- 言葉づかいや礼儀、相手を思いやることについて学ぶ。
- 地域に生きる一員として礼儀や感謝の心を育てる。
- 人間関係はどんな時代でも必要なので、人と接することを学ぶ。